

事務事業評価（主要事業レビュー）【市立病院事業会計】

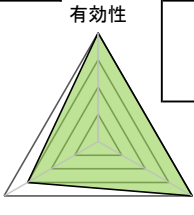
款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01改良工事費

事務事業番号

01010101

事業名		照明LED化事業				
担当部署		病院事務部経営管理課				
根拠法令						
予算・決算 (千円)	区 分	R7年度予算現額	R7年度決算	R8年度当初予算	項目評価	総合評価
	予算・決算額(A)	101,770	101,145	-		A
	(A)の内訳					
	国道支出金					
	地方債	101,700	101,100			
	その他					
	一般財源	70	45			
	人件費(B)	742	742	-	公平性	
	事業費計(A+B)	102,512	101,887	-	効率性	
事業の目的		ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を進めます。				
事業の内容						
SDGs17の目標						
		 ランプ交換によりLED化できない既設の照明器具（蛍光灯及び白熱灯）をLED化しました。 対象箇所：本棟1階及び屋外照明器具、病室ベット灯 台数：2,105台				
実施結果 (活動指標)		指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度
		LED化台数	台	1,077	1,754	2,105
項目評価		高 → 低	評価の理由			
		4 3 2 1				
有効性		●				省エネやゼロカーボンへの取り組みとして、有効なことから「4」としました。
効率性		●				蛍光灯及び白熱灯に比べて、消費電力が低いので電気代の削減やランプ寿命が長くランプ交換の頻度が減るので「4」としました。
公平性			●			LED照明器具は特定のメーカーに限定しないように仕様を作成したので「3」としました。
事業の課題 今後の方向性		4か年計画で実施してきた本事業は令和7年度で完了し、市立病院全館の照明器具がLED化されました。LED化による消費電力の低減に伴う電気代及び二酸化炭素排出量の大幅な削減が今後見込まれます。				事業継続・終了等 事業終了（令和7年度）
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）【市立病院事業会計】

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 02固定資産取得費

事務事業番号

01010201

事業名		医療器械器具整備事業				
担当部署		病院事務部経営管理課				
根拠法令						
予算・決算 (千円)	区 分	R7年度予算現額	R7年度決算	R8年度当初予算	項目評価	総合評価
	予算・決算額(A)	309,436	277,228	305,000		A
	(A)の内訳					
	国道支出金	4,436	4,436			
	地方債	300,000	267,300	300,000		
	その他	2,500	2,500	2,500		
	一般財源	2,500	2,992	2,500		
人件費(B)	2,225	2,225	2,225			
事業費計(A+B)	311,661	279,453	307,225			
事業の目的		東胆振・日高の医療圏域における中核病院としての役割を継続するため、高度な医療需要に対応した医療機器の整備を進めます。				
事業の内容						
SDGs17の目標		主な機器の整備内容 大型洗浄乾燥機 【機器の説明】 器材の運搬等に使用されるカート、滅菌コンテナ等の大型機材の洗浄・すすぎ・熱水消毒・乾燥を行う機器。 【整備の理由】 従来機の購入から19年が経過しており、大型機材の衛生状態を保つための更新。				
実施結果 (活動指標)		指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度
		医師数	人	79	76	78
		紹介患者数	人	8,654	9,342	9,628
項目評価		高 → 低 4 3 2 1	評価の理由			
有効性		●				医療機器の更新等は、医師の確保や質の高い医療の提供に大きく寄与するものであるため、「4」としました。
効率性			●			整備したすべての機器を費用対効果の点から判断することは難しいものの、医療現場の声をもとに、より効果的な機器を選定していることから、「3」としました。
公平性		●				機器の更新や整備は、東胆振及び日高圏域の中核病院として高度な医療を提供するために必要不可欠なものであることから、「4」としました。
事業の課題 今後の方向性		項目評価のとおりおおむね目的に適った事業を行うことができていますが、今後も安定した医療体制を実現するため、医療スタッフの確保に向けた魅力ある病院づくりを進めていきます。また、圏域内の高度急性期及び急性期医療の提供を維持するとともに、「地域の回復期病床の負担軽減」「在宅・社会復帰に向けた支援の推進」を行い、切れ目なく持続可能な医療の提供を目指し、医療技術の進歩に合わせた高度医療機器の計画的な整備を行ってまいります。				事業継続・終了等 事業継続
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）【市立病院事業会計】

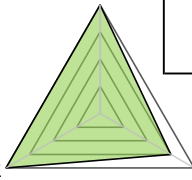
款 01資本的支出

項 03長期貸付金

目 01学資金貸付金

事務事業番号

01030101

事業名		学資金貸与事業					
担当部署		病院事務部経営管理課					
根拠法令		苫小牧市立病院学資金の貸付けに関する条例					
予算・決算 (千円)	区 分	R7年度予算現額	R7年度決算	R8年度当初予算	項目評価	総合評価	
	予算・決算額(A)	35,400	33,150	35,400	有効性 公平性 効率性 	A	
	(A)の内訳						
	国道支出金						
	地方債						
	その他	600	4,200	600			
	一般財源	34,800	28,950	34,800			
人件費(B)	1,483	1,483	1,483				
事業費計(A+B)	36,883	34,633	36,883				
事業の目的		将来、当院で看護師、助産師、薬剤師（以下「看護師等」）の業務に従事しようとする優秀な人材の育成及び確保を目的として、看護師等の養成機関の就学者に対して学資金を貸与するものです。					
事業の内容		将来の必要人員確保を踏まえ例年9月、3月頃に募集し、予算の範囲内で最大限制度の活用を図っています。具体的には、看護師等免許取得可能な道内外の高校・大学・看護学校に対して資料を送付して利用を呼び掛けています。					
SDGs17の目標		【令和7年度 決算額】 看護師 45人 × 50千円／人 × 12か月 = 27,000千円 助産師 1人 × 150千円／人 × 12か月 = 1,800千円 薬剤師 2人 × 150千円／人 × 12か月 = 3,600千円 薬剤師 1人 × 150千円／人 × 5か月 = 750千円					
実施結果 (活動指標)		指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度	
		学資金貸与者数	人	43	48	49	
項目評価		高 → 低	評価の理由				
		4 3 2 1					
有効性		●	安定した医療提供体制の実現には医療スタッフの安定確保は不可欠であり、当該事業の果たす役割は大きいことから「4」としました。				
効率性			●	当該事業による入職者の定着率が高いことから「3」としました。			
公平性		●	市内外の高等学校や当院ホームページでの周知により、広く公募していることから「4」としました。				
事業の課題 今後の方向性		当院は地域医療を守るとともに、良質な医療を提供していくことが求められ、当該事業の果たす役割は大きいことから、次年度以降も当該事業の活用によって優秀な人材を確保し、地域医療に貢献していきます。				事業継続・終了等	
						事業継続	
特記事項							